

令和7年11月5日

令和7年度 第2回 大阪市立九条南小学校園 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立九条南小学校

校園長名 伊藤 浩史

日 時	令和6年11月12日 18:00～19:00	
場 所	大阪市立九条南小学校 多目的室	
出席者	委員 など	(会長) 上田雅史 (副会長) 嶋邦博 (委員) 田中節 北川真弓 川村繁慶 乾良次
	校園	(校長) 伊藤浩史 (教頭) 小林領子 (教務主任) 奥谷亮祐
	区役所	(西区長) 三村浩也
議題	(1)令和7年度 「運営に関する計画・自己評価(中間)」について (2)令和7年度 「全国学力・学習状況調査」「すすくウオッチ」結果について (3)令和7年度 前期教育活動「児童アンケート」「保護者アンケート」結果について (4)意見交流・審議	
協議 要旨	協議の結果	
	意見の概要	
	(1)	○令和7年度「運営に関する計画・自己評価(中間)」について概ね理解を得た。 ・様々な取り組みがあるおかげで子どもたちはよい教育を受けていると思う。引き続き取り組んでほしい。 ・今後も、学校・地域・行政が一体となって取組を行っていく。 ・ICTの活用に関しては、今後力を入れて取り組んでほしい。これからの時代のことも考えると、ICT機器を当たり前のように子ども達を育ててほしい。学校としては、学習者用端末の入れ替えもあるので、教育活動における活用場面さらに増やしていくと同時に、持ち帰っての活用も定期的に行っていく。 ・読書活動に今後さらに力を入れてほしい。そのためには、家庭の協力も必要だと思う。本に親しむには、本に興味を持つようなきっかけが必要だと思う。学校においても、図書の時間を大切にしてほしい。 ・読書の入り口として「漫画」を活用するのもおもしろいのではないかと思う。 ・いじめ事案に関しては、教職員が連携して学校全体として今後も対応してほしい。学校としても、集団を育てながら対応していく。 ・運動時間の確保は今後もしてほしい。そのために休み時間を有効活用するなどしてほしい。
	(2)	○令和7年度「全国学力・学習状況調査の結果」「すすくウオッチの結果」について概ね理解を得た。 ・学力が国語と理科において、大阪市・全国平均を下回っていた。九条南小学校の子ども達の現状が分かった。 ・学力に関しては、今後全国平均の水準に戻す必要があるが、子ども達が興味を持てるような体験的な取り組みなども継続して今後も行ってほしい。
	(3)	○令和7年度 前期教育活動「児童アンケート」「保護者アンケート」について概ね理解を得た。 ・九条南小学校の子ども達の現状や、保護者の捉え方が分かった。

	(4) ○その他	
	(5) ○意見交流	・ PTA の取り組みとして、学校の現状も加味しながら、SNS の利用や、読書の啓発、ICT に関する講演会を開催したい。 ・出前授業の講師をしていると、子ども達の授業態度も向上していると感じた。継続的に学習規律の徹底を行った結果だと思う。 ・来年度から始まる工事の影響で、プールの時間は確保できるのか心配だ。 ・不登校に関する現状はどうなっているのか。本校においても不登校の児童はいるものの、児童、保護者に丁寧に対応することができている。 ・九条南小学校は、管理職がリーダーシップをとって、いろいろな取り組みを行い、学校として一体感を感じる。今後も続けていってほしい。 ・生活指導上の問題も、現状はそこまで問題はないと思う。引き続き家庭と連携しながら対応していってほしい。
	(6) ○審議	・ 異議なし。全員一致で承認。
協議資料	・ 令和 7 年度「運営に関する計画・自己評価（中間）」 ・ 令和 7 年度「全国学力・学習状況調査」結果 ・ 令和 7 年度「全国学力・学習状況調査」大阪市の結果 ・ 令和 7 年度「すくすくウォッチ」結果 ・ 令和 7 年度「前期教育活動児童アンケート」 ・ 令和 7 年度「前期教育活動保護者アンケート」 ・ 令和 7 年度「大阪市小学校経年調査の実施について」 ・ 令和 7 年度「学校だより 11 月号」	
備考	傍聴人 【 0 】人	